

本日、山中 竹春 横浜市長が 佐々木 出入国在留管理庁長官へ 提案・要望を行いました

本日（6月28日（火））、山中竹春横浜市長が、次のとおり国の制度及び予算に関する提案・要望を行いましたので、お知らせします。

1 日時・提案先・提案内容

日時	提案・要望先	主な提案・要望内容
6月28日（火） 11時00分 ～11時15分	法務省 佐々木 聖子 出入国在留管理庁長官	・ 外国人材の受入れ・共生のための環境整備

2 提案・要望の様子 ※写真データを希望される場合は、お問合せ先までご連絡ください。



（佐々木 出入国在留管理庁長官）

3 山中 竹春 横浜市長コメント

このたび、来年度の政府予算編成に向けて、「外国人材の受入れ・共生のための環境整備」について、横浜市が直面する課題解決や持続的な成長につながる政策、国の積極的な財政支援が必要な政策について、提案・要望いたしました。

佐々木 出入国在留管理庁長官からは、「自治体の特性や実情に合った交付金になるよう今後検討していきたい。また、ウクライナからの避難民への支援については、自治体のご意見やアイデアを取り入れながら進めていきたい。」とのコメントをいただきました。

このたびの提案・要望に上げた施策は、横浜市が「誰もが自分らしさを発揮し、いきいきと安心して暮らすことができる街」の実現を目指していくうえで必要不可欠なものです。

国や県、周辺自治体等と緊密に連携して、日本全体の課題解決と活力の創出に貢献していくうえでも、国において、このたびの提案・要望をぜひ実現していただきたいと思っております。

※今回の提案・要望書は以下のサイトでご覧になれます。

<https://www.city.yokohama.lg.jp/city-info/seisaku/torikumi/bunken/yobo/2022teian.html>

お問合せ先

政策局大都市制度推進本部室広域行政課担当課長 長久 伸子 Tel 045-671-2109
